

竹内さんは、朝の会で「うれしかったこと」について、スピーチをすることになりました。次は、そのスピーチの下書きです。よく読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしの家で、きのう、金魚の赤ちゃんが生まれました。

①この前、わたしが水そうをのぞくと、水草にたまごがいっぱいいていました。そこで、たまごをバケツに移しかえました。②わたしは、赤ちゃんがいつ生まれるのか楽しみになり、毎日バケツの中をのぞいていました。しかし、二日たつても、何も変わりませんでした。③もう、生まれないのではないかと、不安になりました。でも、わたしは、ぜったいに生まれてほしいと願っていました。④きのうの朝、いつものようにバケツをのぞいてみると、それがかなってしまいました。⑤バケツの中に、小さな小さな赤ちゃんがいっぱいいました。親とちがうところは、体の色が赤ではなくすきとおっているとところがちがいます。金魚を見ていると、無事に生まれてくれた喜びがわいてきました。

まだ、自分でえさを食べることはできませんが、えさを食べて大きく成長してほしいと思います。せつかく生まれた命なのだから、この金魚の赤ちゃんを大切に育てようと思いました。

一 「それ」は、何をさしていますか。あとの1から4までの中から、一つ選んでその番号に○をつけましょう。

- 1 たまごを見つけた喜び
2 生まれてほしいという願い
3 バケツの中をのぞきたいという思い
4 大きく成長してほしいという希望

二 竹内さんは、——部を読み直して、「書き方がおかしい」と感じました。「親とちがうところは、」に続けて、正しく直した文を書きましょう。

親とちがうところは、

三 「喜びがわいてきました」とありますが、「喜びがわい」の部分は、「喜びがわく」が変化したものです。この「わく」は、【国語辞典で調べた内容】の1から4のどの意味で使われていますか。その番号を一つ選んで○をつけましょう。

【国語辞典で調べた内容】

【わく】（動）	1	2	3	4
1	水が熱せられて熱くなる。	大勢が夢中になってさわぐ。	地下水などが地中から出る。	ある考えや気持ちが生まれる。
例	お湯がわく。	場内がわく。	温泉がわく。	希望がわく。

四 竹内さんが書いた下書きの文章の——の部分で、二つの段落に分けたいと思います。①から⑤のどこで分ければよいでしょうか。あとの1から4までの中から、一つ選んでその番号に○をつけましょう。

- | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | ① | と | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| 2 | ① | と | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| 3 | ① | と | ② | ③ | ④ | ⑤ |
| 4 | ① | と | ② | ③ | ④ | ⑤ |